必要があれば以下の値を用いること。

原子量 H = 1.0 C = 12 O = 16 Ca = 40

第1問

問1 食塩水から NaCl を分離するために、蒸留の実験を行った。以下の文章は、この実験を行った 生徒の書いた実験報告書である。 $1 \sim 6$ の下線部の箇所について**誤っているもの**を一つ選べ。

1

【実験報告書】

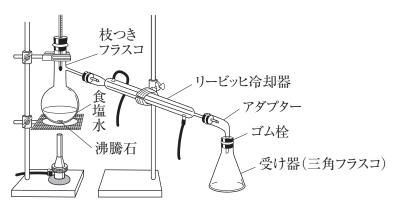
① 目的

食塩水を蒸留することで、水と NaCl に分離することを確かめる。

② 原理

水と NaCl では、 1 NaCl よりも水の沸点の方が低いため、加熱していくと水が優先的に蒸発していくことで分離することができる。

- ③ 実験手順
- (1) 以下の図のような蒸留装置を組み立てる。



(2) 温度計は冷却器に移動する気体の温度を確認するため、 2^{79} フラスコの枝の付け根の位置に温度計の球部がくるように設置する。

	(2)	- 会指	TV D	旦ル・	7 = 7	, -, t	1の半	ZM-	下12子		312	1 7 1	3/					_
	•	3 <u>食塩</u> 1ービ												- Z				
		ノービ 〜+n							•						· 小九	ナ 、)、	۲31	•
	`	5 <u>冷却</u>	命と	似个	と同れ	X96	二円	77.	<u> </u>	ク削は	省闭	<u>し</u> ()	ヌ し14トス	ハクトに	- 地り	12 V 3	よりり	_
		おく。 一 み っ	, = ,	~ H	10 4-	-	上法	H-)2 :	NT (C)	15A	+ 40 ·	⊁. i s. i	k. Le l	:	. <i>rh</i> : ∃ī	1 土 フ	とよ	,
	(6)) 7)° &	作能	(96	/ <i>C</i> &)	(
L	6 -	AgNO	3八谷	- 似で)	加え	CA	⊂, ⊨	倒し	なり)	いはか	(4)	<u>める</u>)					
	花火の位																_	
اع	考えた問	庤, ど	で元	素を含	含むイ	化合物	かを使	用すん	ると』	よいか	。最	も適っ	するも	のを	一つ	選べ。		2
1	Na		2	K		3	Cu		4	Ва		5	Li		6	Ca		
問 3	原子につ	ついて	述べ	た以 ⁻	下の戈	どの中	っで,	誤っ	ている	るもの	を一	つ選′	<.	3	٦			
													_		_			
1	原子村	亥に中	性子	を含る	まない	ヶ原子	とも存	在する	る。									
2	陽子。	と中性	子の	数の和	和を質	重量数	枚と呼	: <i>چ</i> ّە:										
3	同じ	元素の	原子	の場合	合 , 陽	場子の	数と	中性	子の数	汝はそ	れぞ	れ原	子番号	まに―	致す	る。		
4	陽子	1個の	持つ	電荷	と電子	产1個	固の持	つ電	帯の糸	色対値	は等	しい。						
5	陽子の	の質量	に対	して言	電子の)質量	量は約	1840	分の	1 程度	きであ	る。						
6	原子に	こおい	て、	陽子の	の数と	: 電子	その数	は必	ず等し	しくな	って	いる。						
問 4	以下の国	図は元	素の	周期	長の第	第1 厝	割期~	第4]	周期を	までを	模式	的に	長した	こもの	であ	り,柞	黄軸の) }
は	族を,糸	従軸の	数字	は周期	明をま	長すも	のと	する。	。これ	いにつ	いて	以下の	の各間	引いに	答え	よ。		
	1	2	3	4	E	G	7	0	0	10	11	19	19	1.4	15	16	17	
]			3	4	3	O	1	8	9	10	11	14	13	14	13	16	17	Γ
	2													ア		イ		
	3	エ											オ	/		'	カ	
	1												~				/	
•	-						1											L
	図中の	の元素	アと	元素~	イ~カ	りが糸	吉合す	る際に	に,扌	共有結	合を	形成し	して気	子を	つく	るもの	りはい	,
(1)								4										
` ′	あるか。																	
, ,	あるか。																	
	あるか。 1		2	2		3	3		4	4		5	5		6	なし		

2	イは非金属	属元素であり), この元	元素の単体に	は同素体が存	存在する。		
3	ウは貴ガス	スと呼ばれる	る元素で、	ア~カの中	で最も安定な	な電子配置をと	っている。	
4	エは金属元	元素であり,	アルカリ	土類金属元	素と呼ばれて	ている。		
5	オは価電子	子を3個もつ	つ金属元素	ぎである 。				
6	カは価電子	子を7個持ち	ち,ア~カ	の中で最も	電子親和力力	が大きい。		
			,				,水を加えて液 つ選べ。 <mark> 6</mark>	農度を
1	20	2 30	3	40	4 50	5 60	6 70	

(2) 元素ア~カについて説明した以下の文章の中で、誤っているものを一つ選べ。 5

1 アは非金属元素であり、価電子を4個持つ。

第2問

問 1	炭酸カルシ)希塩酸10ml						の混合物が3	.0g	ある。ここ	IC,	濃度2.0mol/L
(1)	発生した 発生した 気	気体に	は何か。最も	適	するものを-	-つj	選べ。 7				
1	O_2	2	H_2	3	NH_3	4	CO_2	5	Cl_2	6	HCl
(2)) 発生した CaCO ₃ の質							_	であった。	混合	物中に占める
1	12	2	17	3	22	4	28	5	33	6	37
IL O	/ユウ酸の濃 <u> </u> /ピペットで〕	ウ酸 ² 度が 0 正確 に	二水和物 H ₂).10mol/L 6 こ10mL はか き液をビュレ	C ₂ O の標 ⁱ いりと ィット	4・2H ₂ O を 準液 100 mL こり、コニテ トから滴定し	を作りかした。	ア g 正確 Fった。次に ビーカーに加	には , 濃]え ^方 mL	はかりとり, 農度未知の N た後, 指示素 加えたとこ。	蒸留 IaOF 薬を通	験を行った。 習水に溶かして H 水溶液をホー 適量加えた。そ 終点となった。
1	0.18	2	0.54	3	0.90	4	1.26	5	1.54	6	1.80
(2)		用した	こコニカルヒ	ご ーフ	カーをもう-	一度们	吏うことにな	こった	た。この時 <i>の</i>		かった。そのた ニカルビーカー
1	蒸留水で	よく汚	先い, そのま	また	吏ってよい。						
2	蒸留水で	よく汚	先ったあと,	雑口	巾で内側を。	はくん	ふき取る。				
3	使用する	NaOI	H 水溶液でP	 力側	を洗う。						
4	使用する	H_2C_2	O ₄ 標準液で	内側	をよく洗う	0					
5	何もせずし	c, 2	そのまま使用	まして	てよい。						

(3) この実験で使用するのに最も適する指示薬と、その色の変化の組み合わせとして正しいものを一つ選べ。 11

	指示薬	色の変化
1	メチルオレンジ	赤→黄
2	メチルオレンジ	黄→赤
3	BTB 溶液	青→緑
4	BTB 溶液	緑→青
5	フェノールフタレイン	赤→無
6	フェノールフタレイン	無→赤

(4) NaOH 水溶液の濃度は何 mol/L か。最も適するものを一つ選べ。 1	12
---	----

1 0.08 **2** 0.16 **3** 0.32 **4** 0.40 **5** 0.56 **6** 0.80

第3問

- 問1 以下の反応の中で下線部の原子の酸化数が、反応前後で最も大きく変化しているものはどれか、一つ選べ。 13
 - 1 $2CuO + \underline{C} \rightarrow 2Cu + CO_2$
 - 2 $2F_2 + 2H_2O \rightarrow 4HF + O_2$
 - 3 $2KI + H_2O_2 \rightarrow I_2 + 2H_2O + K_2SO_4$
 - 4 $2H_2S + SO_2 \rightarrow 3S + 2H_2O$
 - 5 $2\underline{\text{Al}} + \text{Fe}_2\text{O}_3 \rightarrow 2\text{Fe} + \text{Al}_2\text{O}_3$
 - 6 $2HCl + NaClO \rightarrow NaCl + H_2O + Cl_2$
- 問2 濃度未知の H₂O₂ 水溶液 (A 液) の濃度を求めるために, 以下のような実験を行った。

 H_2O_2 水溶液を $10\,\text{mL}$ 正確にはかりとり、蒸留水を加えて $100\,\text{mL}$ にした。そこからさらに $10\,\text{mL}$ はかりとり、コニカルビーカーに加えた後、希硫酸を適量加えた。その後、濃度 $0.10\,\text{mol/L}$ の $KMnO_4$ 水溶液で滴定を行った。 $7.5\,\text{mL}$ 加えたところで終点となった。

上記の条件では、H₂O₂および KMnO₄ は以下のように酸化還元反応をするものとする。

$$H_2O_2 \rightarrow O_2 + 2e^- + 2H^+$$

 $MnO_4^- + 5e^- + 8H^+ \rightarrow Mn^{2+} + 4H_2O$

- (1) この実験では、コニカルビーカー内の溶液がやや赤色になり、その色が消えなくなったところを終点と考える。しかし、実際に実験を行ったところ、コニカルビーカー内の溶液が黒く濁った。これは実験操作に誤りがあったためである。この原因として考えられるものを一つ選べ。 14
 - **1** H₂O₂水溶液の量が多すぎた。
 - 2 H₂O₂水溶液の量が少なすぎた。
 - 3 希硫酸を加えていなかった。
 - 4 希硫酸を加えすぎた。
 - 5 KMnO₄水溶液の滴下量が多すぎた。
 - 6 KMnO₄水溶液の滴下量が少なすぎた。

(2)	もし、希硫酸ではなく希硝酸を加えていた場合、この実験にどのような影響が及ぼされるか。
貞	最も適するものを一つ選べ。ただし,希硝酸を加えた場合も, $\mathrm{H}_2\mathrm{O}_2$ はこの実験と同様のはた
Ċ	らきをするものとする。 15
1	特に問題はない。
2	$\mathrm{H}_2\mathrm{O}_2$ と KMnO_4 の反応が全く起こらなくなってしまう。
3	色の変化が見られなくなり、終点の判断ができなくなる。
4	多量の熱が発生し、実験操作が行えなくなる。
5	終点までに要する KMnO ₄ 水溶液の量が多くなる。
6	終点までに要する KMnO ₄ 水溶液の量が少なくなる。

- (3) H₂O₂水溶液 (A 液) の濃度は何 mol/L か。最も適するものを一つ選べ。 **16**
 - **1** 0.19 **2** 0.38 **3** 0.76 **4** 1.5 **5** 1.9 **6** 2.3
- **問3** 金属 A ~金属 E は、Na、Zn、Mg、Ni、Cu、Au の 6 種類の中のいずれかである。以下の実験の結果から、金属 A ~金属 E に**含まれないもの**を一つ選べ。 **17**

【実験1】

各金属を常温の水に入れると、金属 C だけが激しく反応した。その後、水を加熱していくと、 金属 E が気体を発生しながら溶け始めた。

【実験2】

金属 A ~金属 E を希塩酸に浸すと、金属 A、金属 C、金属 E が気体を発生しながら溶けた。金属 B および金属 D は、変化は見られなかった。

【実験3】

金属 A ~金属 E を濃硝酸に浸すと、金属 A と金属 B だけは変化が見られなかった。金属 C ~ 金属 E は気体を発生して溶けた。

1 Na 2 Zn 3 Mg 4 Ni 5 Cu 6 Au

問4 電池に関して述べた以下の文章の中で誤っているものを一つ選べ。

- 18
- 1 電池は化学エネルギーを電気的なエネルギーに変換する装置である。
- 2 電池の負極では酸化反応が、正極では還元反応が起こる。
- 3 電流が正極から負極に流れる場合、電子は負極から正極へ移動すると考える。
- 4 充電が可能な電池を一次電池といい、鉛蓄電池などがある。
- 5 マンガン乾電池は広く日常で利用されており、起電力は約1.5Vである。
- 6 リチウムイオン電池は、小型で高性能であり、現在さまざまな電子機器に使用されている。